



「開かれた学校づくり」から発信

このコーナーでは、各園・学校の取組や様子をお知らせし、地域の学校としての情報発信をしています。地域の皆様には、様々な取組にご理解とご協力をいただいておりますが、今後とも地域ぐるみで子どもの健全育成に関わってくださいますよう、よろしくお願いいたします。

伊野南小学校

研究主題 **いきいき輝く南の子**

～豊かな心と確かな学力の育成を目指して～

村岡マサヒロさん、オーサービジット

平成20年度文部科学省委託事業「いのっ子読書応援団」の活動として、3学期に、『きんこん土佐日記1～4』の著者、村岡マサヒロさんをお招きし、「村岡マサヒロさん、オーサービジット！」を企画・実施しました。伊野南小学校で大人気の著者との出会いは、子どもたちが漫画の楽しさを味わうとともに、新聞を読む契機となりました。

また、夢を叶えた地域の先輩と出会うことで、キャリア教育としてもすばらしい成果を上げました。



子どもたちの感想

「僕の夢が実現したら」

伊野南小学校に来ていただき、本当にありがとうございます。ぼくは、村岡さんの大ファンで、本当にうれしかったです。毎日、高知新聞の夕刊の『きんこん土佐日記』を見ています。雑誌にのっている『肉までABC』も見えています。ぼくも、4年生の時の夢が『漫画家』でした。今日村岡さんの話を聞いて、今のぼくの夢『声優』を越すか越さないかぐらいの所まできました。ぼくが大きくなって、もし『声優』の仕事についていけば、『きんこん土佐日記』をアニメ化してもらい、たくみ君かおじいちゃんの声を演じてみたいです。ぼくは、もう村岡さんの絵を見たら、すぐに（これは、村岡さんや！）と分かるくらいです。これからも描き続けてください。（6年生）

「自分のやりたいこと」

今日、「きんこん土佐日記」で有名な、いの町に住んでいる、村岡マサヒロさんの漫画ライブと授業がありました。私は、村岡さんが3年生の時の夢の通り「漫画家」になっていることを知って、（自分のやりたいことに向かって一生懸命なところがすごいなあ！）と思いました。

授業では、2つのゲームをしました。一つ目のゲームは「五」という漢字から絵を作りました。自分の絵とみんなの絵がつながって一つのお話になったのでうれしかったです。（5年生）

スクールガードさん、ありがとう

伊野南小学校は、平成19年度に文部科学省委託事業として「伊野南地区安全安心学校づくり推進委員会」を立ち上げ、子どもの登下校を見守るスクールガードの活動をスタートさせました。現在、25名の方に登録していただいています。スクールガードとしてお願いしたい内容は、以下の3点です。

- 都合の良い時間に、無理のない範囲で見守り活動をしていただく。
- 安全に関して気づいたことを学校に連絡していただく。
- ブルゾン・帽子・腕章・ステッカー等を活用していただく。

伊野南小学校区の方で、スクールガードの活動に関心をお持ちの方は、下記へご連絡ください。子どもたちの安全安心を守るためにお力添えをお願いします。



問い合わせ 伊野南小学校 ☎ 892-1121